



とちの木

No.8

男鹿市立

弘戸小学校

令和4年11月1日

文責：一関 隆則

【学校教育目標】 心豊かに たくましく 未来を拓く子どもの育成
～ やさしく かしく たくましく ～

先月初め、最初の寒気が日本上空に入って来た日の朝、上空をハクチョウの群れが南へ向かって飛んでいきました。『今年は冬の到来が早いのかな?』と思いながらいつもの街頭指導に立つと、駐在所看板横の棒の上に、2匹のカエルがちょこんと並んで座っていました。色は灰褐色でしたが、よく見るとどうやらアマガエルのようです。体表の色を周囲の様子に合わせることができるのでこんな色になったのでしょう。もしかしたらこの2匹はカップルで、仲良くこれから冬ごもりに入るのかもしれない。

学校の方は学習発表会という大きな行事を終え、2年生は九九の学習が始まっています。計算力の土台となる学習です。各学年とも、この後は学習に力を入れていくことになります。



【ニホンアマガエル】

鼻筋から目、耳にかけて褐色の太い帯が通っています。陸上での生活に適応していて、弘戸小学校周辺にも生息しています。冬は温度差の少ない地中で冬眠します。

前期終業式 & 後期始業式

4日間という短い秋休みでしたが、1年間の学校生活ではちょうど折返し点になります。前半（前期）をふり返り、後半（後期）の目標を立てるよい機会となります。前期終業式と後期始業式では、それぞれ2名の代表児童が振り返り

や目標を発表しました。内容もさることながら、いずれも原稿を見ないで、みんなの方をしっかりと見て発表することができました。堂々としてとても立派でした。4名の発表を紹介し

「1ねんせいになってからできるようになったこと」

1ねん ○○○○



ぼくが、1ねんせいになってからできるようになったことはたくさんあります。そのなかでも、じしんがあるのはたいいんです。

ねんせいになって、はじめてブリッチをしました。はじめはできませんでしたが、いまは、らくらくとできます。てつぼうのぶたのまるやきも、できるようになりました。2ねんせいといっしょにサッカーをしたときはとてもたのしかったです。ぼくは、からだがかたいので、やわらかくしたいです。

こくごでは、つのつくかぞえかたができるようになりました。かたかなもよめるようになりました。さんすうは、たしざんやひきざんができるようになりました。これからは、ぶんしょうをよんで、もんだいをとけるようになりたいです。

こうきも、みんなとなかよく、げんきにがんばりたいです。

「前期にがんばったこと、楽しかったこと」

4年 ○○○○



わたしは、4年生になって、がんばったことが二つあります。

一つ目は、運動会です。苦しかったけれど、百メートルを、最後まで走りきれました。

二つ目は、校内マラソン大会です。ベストタイムを、ちぢめることができました。本番で、いいタイムで走れてよかったです。

楽しかったことも、二つあります。

一つ目は、校外学習で滝の頭に行ったことです。水は、すごくきれいでした。さわったら、とても冷たくて、気持ちよかったです。

二つ目は、なべっこです。みんなで協力して作りました。わたしは、ペットボトルに、水をくんで運びました。できたカレーうどんは、おいしかったのでおかわりをしました。

後期も、楽しい思い出がたくさんできればいいと思います。

「こうきにがんばりたいこと」

2年 ○○○○

ぼくがこうきにがんばりたいことは、三つあります。

一つ目は、文字をていねいに書くことです。ぼくは、つい、文字をざつに書いてしまいます。お母さんに家庭学習ノートを見せると「もう少ししてていねいに書くといいよ」と毎日のように言われます。だから、これからは、とめ、はね、はらい、形などに気をつけて、ゆっくり書くようにしたいです。

二つ目は1時間ごとのふりかえりをきちんとすることです。その時間に分かったことをかくにんしたり、友だちのいい考えをとりいれたりしたいです。

三つ目は、体をうごかすことです。さいきん、休み時間にサッカーをするのがとても楽しいです。これからさむくなってきますが、できるだけうんどうしたいと思います。

こうきは、学習発表会や算数の九九なども楽しみです。れんしゅうをたくさんして、いろいろなことをせいこうさせたいです。



「前期のふりかえりと後期にがんばりたいこと」

5年 ○○○○

ぼくの前期のめあては、「自分からすすんであいさつをする」ことでした。あいさつをすると「やさしく」なれると思ったからです。ふりかえてみると、あいさつはほとんどできていたと思います。



後期にがんばりたいことは三つあります。

一つ目は、あいさつのレベルをもっとあげることで

す。二つ目は野球やドッジボールのスポ少活動で練習に

はげむことです。三つ目は、学習発表会で発表する劇のナレーターの

役を一生けんめいにやって5年生の劇を成功させることです。ぼくたちは、今日から、4年生よりも6年生の方に

近い5年生になりました。自分の事だけでなく学校の事もがんばりたいと思います。

後期の子どもたちの頑張る姿が楽しみです。

学校生活の1コマ



【講師の三浦さんと一緒に全員で記念写真】

【4年焼き板10/6・13】

三浦金悦さんを講師にお招きして4年生で焼き板教室が行われました。ハンダごてを使う作業は難しそうでしたが、最後には全員が作品を完成させました。



【あいさつ運動 10/13】

若美公民館長・私戸駐在所長・市児童係の方々が来校し、玄関前で元気なあいさつを呼びかけました。子どもたちは少し戸惑いながらもしっかりあいさつを交わしていました。



11月の行事予定



1	火	学校安全日 あきた教育の日	16	水	児童委員会 全校ランニングタイム
2	水	児童休業日(子どもたちはお休みです) 男鹿市小学校教職員研修会	22	火	全校5校時限 職員会議
3	木	● 文化の日	23	水	● 勤労感謝の日
4	金	避難訓練Ⅲ	24	木	お話ワールド
8	火	3年ふるさと探訪 5年校外学習	25	金	2年研究授業
9	水	全校3校時限 全校ランニングタイム 男鹿潟上南秋教育研究会教科等研究会	29	火	5年校外学習(報道関係)
11	金	男鹿市小・中学校社会科作品展 (~17日:ハートピア)	30	水	クラブ(最終)

※11月1日の「あきた教育の日」は、『県勢発展の原動力は「人」であり、「人」は財産である。その「人」づくりは教育が担っていくものであり、県民一人ひとりが教育に関心を持ち、連携・協力して子どもたちを育てていく。』という共通の認識に立ち、教育立県を目指す教育を推進し、子どもたちがやがて県内外で秋田の発展を支える「人」となることを願い制定されたものです。



とちの木

No.8増刊号

男鹿市立

払戸小学校

令和4年11月1日

文責：一関 隆則

【学校教育目標】 心豊かに たくましく 未来を拓く子どもの育成
～ やさしく かしこく たくましく ～

学校報「とちの木」は、基本的に毎月1回、1日発行で払戸地区全戸配付と決まっているので、学校生活の節目と発行のタイミングが合わないことが時々あります。本来であれば10月29日（土）の学習発表会の様子を掲載したいところですが、曜日と日にちの関係で物理的に間に合いませんでした。同じように、9月30日に行われたマラソン大会となべっこも1か月遅れとなりましたが、増刊号としてお伝えしたいと思います。

秋晴れのマラソン大会

9月30日（金）、絶好の秋晴れの下でマラソン大会が行われました。開・閉会式は6年児童が担当し、代表あいさつや感想発表もしっかり行うことができました。また、体育や全校ランニングタイムの時間に鍛えた持久力を発揮しようと、全校児童が一生懸命に競技に取り組む姿が見られました。競技は学年の発達段階に応じて走る距離が異なり、3年生 600M からスタートしました。



【開会式児童代表】



【4年男子800M：こちらも少数激戦のスタート】



【1年400M：激走中】



【2年500M：緊張のスタート前】



【3年600M：少数激戦のスタート】

競技の合間に各学年1位の表彰を行いました。メダルを授与されて得意満面の表情が印象的でした。



【1年1位】



【2年1位】



【4年女子600M：競技を終えて一息】



【3年1位】



【4年1位】



【5・6年女子800M：熱戦のスタート】



【5・6年男子1000M：距離もスピードもアップ】



【5年1位】

【6年1位】



【ケイデン先生も参加】



【閉会式：感想発表】



お忙しい中、観戦においでくださり応援して
くださった保護者やご家族、地域の方々に感謝
致します。

縦割り班で行った“なべっこ”

なべっこは縦割り班ごとのグループで行いま
した。高学年が調理を受け持ち、外に出て煮込
むところから全学年が参加し、異学年交流の良
い場となりました。全部で10班ありましたが、
何故か今年のメニューはカレーうどんが多く、
後片付けに苦勞した班もありました。



【班ごとに距離を取った車座になって楽しく会食】



【5・6年生が家庭科室で下ごしらえ】



【食べた人からどんどんお代わりをします】



【グラウンドに出て班ごとに協力して煮込みます】

ごちそうさま
の後、各学年の
代表児童が1人
ずつ感想を発表
しました。お天
気に恵まれ、楽
しく過ごしたな
べっことなりま
した。



【締めは各学年代表の感想発表】